

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○		○		○	○	○		○		○		○	

## 企業の概要

企業・団体名	スカパーJSAT株式会社	本社所在地	東京都港区
業種	情報通信業	総従業員数	965名
事業概要	有料多チャンネル放送のプラットフォーム事業 衛星通信事業		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則、在宅勤務規程
テレワーク担当部署	経営企画部門人事部
テレワーク対象者	全社員
実施者数	915名
平均実施日数	月8回以上12回未満程度(概ね週2~3回)

## テレワークの導入・拡大の経緯

- 2017年:在宅勤務トライアル実施(第1期<7~8月>対象者20名程度、第2期<11~12月>対象者100名程度)  
 2018年4月:本格導入(在宅勤務規程、ガイドライン等を整備)  
 2019年7月:サテライトオフィス試験利用開始  
 2020年3月:新型コロナウイルス対策としてテレワーク主体の勤務に変更(規程変更を伴わない臨時措置)  
 2020年7月:在宅勤務規程を改定しテレワーク頻度等の制限を撤廃、サテライトオフィス本利用開始

## テレワークの概要・特徴

- ・テレワーク制度の概要・特徴:
  - テレワーク実施場所(自宅以外も可=実家や提携サテライトオフィス等)は事前登録
  - テレワーク実施時間帯、曜日、頻度等に係る制約はなし
  - 在宅勤務に係る光熱費等の一部を定額で会社負担(テレワーク等勤務手当支給)
  - イン트라ネットへのリモートアクセス、オンライン会議システム等の環境整備を推進
- ・テレワークの活用拡大や定着、効果的な運用のために工夫した点:
  - 2018年度からテレワーク・デイズに参加
  - テレワークを活用している社員を取材し、社内広報誌に掲載
- ・テレワークでの長時間労働を防ぐための具体的な取組
  - 1日何度でも私用等による勤務中断を許可(勤務時間から控除)
  - 一定の時間外労働時間に達した場合は、勤怠管理システム経由で上長及び自身にアラートメールが自動配信
  - テレワークでの働き方に関する留意事項(ヒント)を社内通知
- ・その他、今後テレワークを導入する団体の参考になる知見
  - テレワークに関する課題等、社員の意見を聞くためのアンケートを定期的実施

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・テレワークを導入したことによる経営にもたらした効果
  - 残業時間の減少(導入前の2017年度に対し、月間平均残業時間2時間削減)  
2017年度月間平均残業時間:37.5時間  
2019年度月間平均残業時間:35.4時間
- ・テレワーク導入にあたり、ICTの利活用、地方への移住や地方活性化等の取組や成果
  - オンラインツール(リモートアクセスシステム、Teams, Skype等)の拡充によるストレスフリーなテレワーク環境を実現
  - Uターン、Iターン(地方移住)を可能とする制度改定を検討中
- ・その他テレワークの導入によって創出された社会的効果の事例
  - コロナ禍において在宅勤務比率90%程度を維持し、公共交通機関の利用を抑制